AS チーム日本代表選手選考基準について

令和５年８月２２日
一般社団法人日本ろう者スキー協会
アルペンスキーチーム
強化責任者　　田苗　俊一

20th 冬季デフリンピック（トルコ）　アルペンスキー競技日本代表選手選考基準について、以下のように定める。

１．　選考大会

選考大会は「令和４年度特別国民体育大会冬季大会（いわて八幡平白銀国体スキー競技大会」とする。

２．　選考基準

男子選手：選考大会の成績が、19th 冬季デフリンピック（イタリア）入賞者※1の成績と同等以上であること
女子選手：選考大会の成績が、男子選手の選考基準の 120%以内であること

※１中村 晃大選手
19th 冬季デフリンピック　複合、大回転、回転共に８位入賞

【上記の基準とした理由】

選考基準は国民に対して説明力のある選考基準でなければならない。よって、冬季デフリンピックで入賞以上の成績が見込まれるレベルを選考基準とした。
中村選手のタイムとのタイム差から計算されるレースポイント※2を採用する。冬季デフリンピックの女子選手の入賞レベルが男子選手の入賞レベルよりも緩やかであるため 120％とした。

本来であれば、第 44 回全国ろうあ者冬季体育大会（福井県）の成績を持って選考するべきであるが、同大会が中止となったため、国民体育大会冬季大会の成績を採用することにする。

※２：レースポイント＝（当該選手のタイム÷トップ選手のタイム － 1）×F 係数（1010）

以上